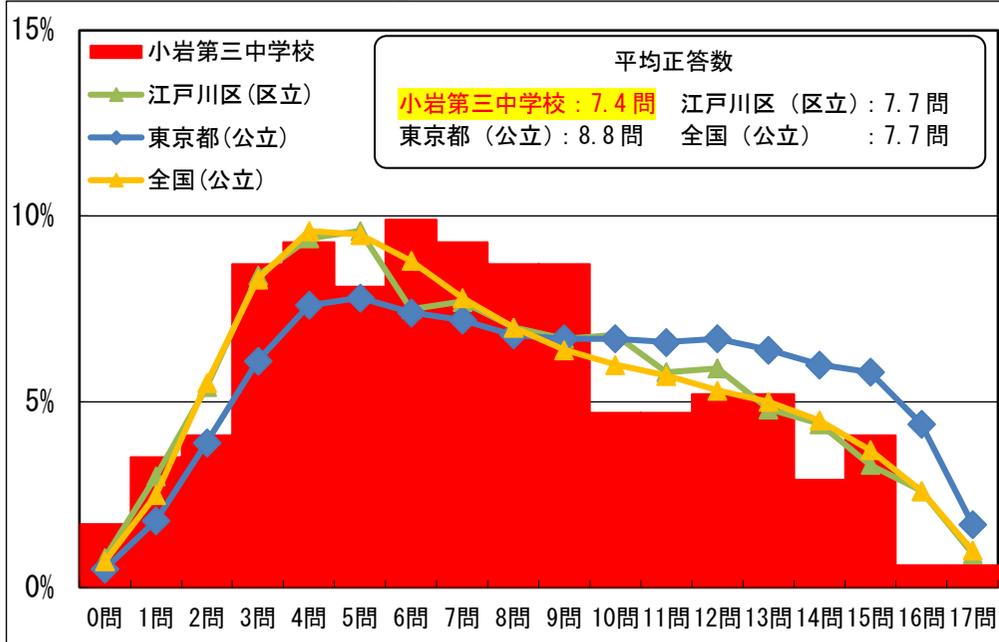


# 令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【英語】 小岩第三中学校

## 正答数分布

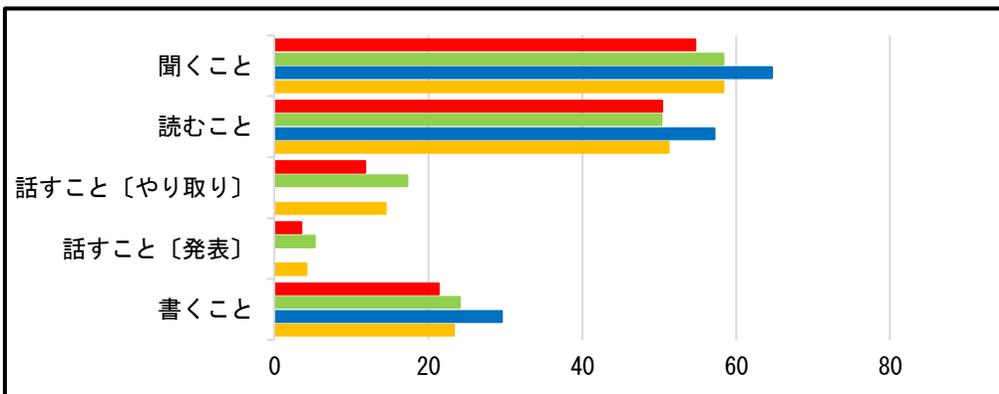
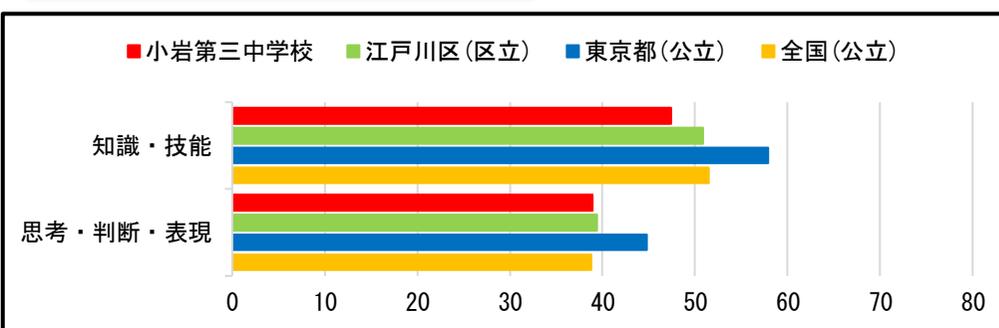


## <四分位における割合(都全体の四分位による)>

英語	上位 ← → 下位			
	A層 12~17 問	B層 9~11 問	C層 5~8 問	D層 0~4 問
小岩第三中学校	18.6	18.1	36.0	27.3
江戸川区(区立)	21.9	19.3	31.8	27.0
東京都(公立)	31.0	20.0	29.2	19.8
全国(公立)	22.1	18.1	33.1	26.7

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

## 「領域別」の結果



## 【平均正答率の差】

小岩第三中学校	43%
江戸川区(区立)	45%
東京都(公立)	52%
全国(公立)	45.6%
都との差	-9ポイント

%

## 【分析結果と授業改善に向けて】

まとまりのある内容から、必要な情報の聞き取りや読み取りの正答率が低いことが分かる。改善に向けて教科書などを使って、概要をつかむ練習や要点をつかむ練習を何度も果して行く必要がある。また、自分の考えや理由などを表現することが苦手な生徒が多いので、まずは知識技能の定着を図るために単語テストや小テストを重ねて知識の定着を図り、それらの言語活動を通して身に着けた単語や表現を使って自分の考えを述べる練習を続けていく。